



# 躍はんのう運動

## YAKUDO Hanno

### 第3号

<発行>

特定非営利活動法人  
飯能市体育協会広報委員会  
(飯能市民体育館内)

<発行日>

平成20年11月1日

### 市運動施設に指定管理者制度が導入される

**指定管理者をめざす飯能市体育協会のとりくみ**

飯能市議会九月定例会にて条例の一部が改正され、飯能市でも運動施設の管理運営を指定管理者に任せることが決った。そして指定管理者制度が導入される施設名も具体的に公表されました。

飯能市体育協会では前々から、地方自治法が改正され指定管理者制度ができて、各地の地方公共団体において公の施設にこの制度の適用が広がっていることを知り、飯能市でも近い将来にこの制度が導入されるであろうことを想定し対応策を検討してきました。

数年前からは指定管理者検討委員会を設置し制度について調査研究を進めてきましたが、指定管理者として、より確実に市の付託に応え、責務を全うす

るには法人格を有することが必要であると判断しました。そして特定非営利活動法人の認証取得を目標に準備をすすめ、平成十九年二月に埼玉県知事より認証を得て、三月に法人設立となりました（取得経過については本広報紙第二号で紹介しましたのでご参照ください）。

市の運動施設は「市民の体力と健康増進に資すること」を目的に設置されたものであり、市体育協会の創立以来の活動はまさにその目的の達成のための活動がありました。従って運動施設の指定管理者としては、飯能市体育協会こそが最も相応しい団体であると確信し準備を着々と進めています。

### 指定管理対象となる運動施設名(11施設)

阿須運動公園	.....	市民体育館・市民球場・ホッケー場・野球場・サッカー場・ソフトボール場・ テニスコート
美杉台公園運動場	.....	多目的グラウンド・野球場・テニスコート
岩沢運動公園	.....	多目的グラウンド



市民体育館



美杉台多目的グラウンド

## 「市民の健康増進、スポーツ発展」に向け



飯能市議会議長

鳥居誠明

飯能市体育協会がNPO法人としての立場、役割をしっかりと守り、運営されて来られましたことに心から敬意を表しますと共に飯能市のスポーツの躍動に寄与されておりますことに心から感謝申し上げます。

これまで体育協会がNPO法人としての立場、役割をしっかりと守り、運営されて来られましたことに心から敬意を表しますと共に飯能市のスポーツの躍動に寄与されております。

今年の北京オリンピックには飯能市から女子ホッケーに加藤、筑井、岡村の三選手、男子カヌーに矢澤選手の計四名が出場されました。これは、飯能市始まって以来の快挙であり飯能市民の誇りであります。

この一年間の飯能市のスポーツ選手は本当に素晴らしい活躍をされています。昨年のインターハイでは飯能高校の

赤羽選手が陸上三段跳びで優勝、昨年冬の国体では聖望学園の渡辺選手がスケート競技で優勝し、今年春の全国選抜オリンピックや全国大会優勝などでの大活躍は素晴らしいことですが、今までスポーツに対する余り体験のなかつた市民みんなの幸せとなり、体验できると言うことも非常に大切なことです。そのことを実践されているNPO法人体育協会に改めて感謝致しますと共に、来年度からは市の公共体育施設の指定管理者となる予定です。そこで市民の健康増進、スポーツ発展に更なるご尽力をいただきたくお願い申し上げます。

結びにNPO法人体育協会の益々のご発展をお祈り申しあげます。

## 生涯スポーツの振興に向けて



飯能市教育長

鯉沼文夫

来年度、創立六十周年を迎える飯能市体育協会の皆様には、飯能新緑ツーデーマーチ、奥むさし駅伝競走大会、市民健康ウォークなど、生涯スポーツの振興とともに市民の健康づくりに多大なるご尽力をいただき、大きな成果を上げていただきしておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、今年の夏は、北京オリンピック大会に本市からホッケー競技とカヌー競技に四名の選手が出席し、さらには高校総合体育大会ホッケー競技大会が開催され、飯能市がスポーツ一色となりました。

特に飯能市体育協会の皆様には、オリンピックホッケー競技選手の輩出や高校総合体育大会の運営にも多大なるご支

援をいただき、感謝と敬意を表する次第です。

国内外の大会において活躍する選手を輩出することにより、めざましい競技力の向上がみられるようになりました。一方、市民の皆様が気軽に取り組み、健康増進が図れる取り組みの様子を市民の皆様に情報提供し、スポーツに関心をもつていただることは大変意義のあることできます。

でもが、スポーツに親しみ、健康増進につながる飯能市生涯スポーツ振興のために引き続きご支援くださるように引き続きご支援くださるようお願いし、挨拶とします。

### 名栗地区

#### 体育祭に地域のパワーを結集！

平成17年1月の飯能市と名栗村の合併により「名栗体育協会」として新たにスタートしました。最大の事業は、毎年10月初旬に開催する「名栗地区体育祭」です。幼児からお年寄りまで、幅広い年代の方が参加する正に地域を挙げての一大行事です。体育祭最大の見所は、競技の最後を飾る「地区対抗複合リレー」です。東・中央・西の各地区から選抜された各年代の走者が、地区の期待を背負い名誉を賭けて競います。また、親と子のコミュニケーションや絆を深めるための「親子バイキング」の開催。名栗地区は入間川の源流域であることから、源流を辿る「路再発見！」として「名栗川上流ウォーキング」を開催します。



### 地区体育協会だより

### 中央地区

#### 第3回

#### こんなことやつこま～す！

#### 地域と歩む飯能中央体協

6月実施のグラウンドゴルフ大会は第7回を数え、飯能第一小学校校庭を会場に150人近くの参加者を得て行われています。児童や中高年齢者が6ブロック24組に分かれてプレーするもので、健康づくりや世代間交流、地域交流の面から意義があり大変好評です。また、10月に開催されるメイン事業である飯能中央運動会は12自治会より約1500人位が集まり盛大に行われます。内容は自由種目と対抗種目から成っており、大人も子供も充分終日楽しめます。対抗種目では12自治会がAB両ブロックに分かれて、優勝を目指し頑張っています。この事業は各自治会の結束の場であり、当体協を支える活力にもなっています。



### 飯能市卓球連盟

#### 競技団体紹介

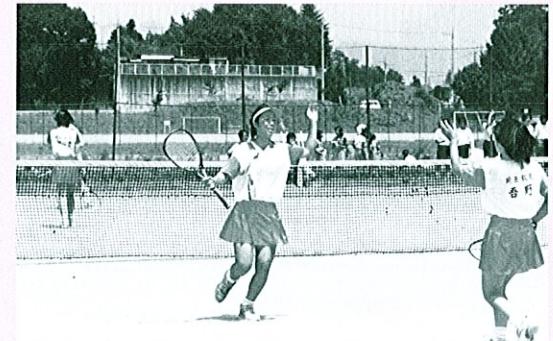
飯能市卓球連盟は、昭和28年8月に開催された飯能町体育協会主催第1回卓球大会を機に設立され現在に至っています。

設立当時は実業団を中心として活動していたようであるが、近年はクラブチームを中心に17団体が各地域で活動をしています。連盟の事業は市民体育祭の他、連盟登録チームによるクラブ対抗戦、飯能市選手権大会、近隣の愛好者を交えたオープン大会（読売杯争奪卓球大会、細田杯争奪卓球大会、飯能レディース大会）など年6回の大会を開催。また卓球愛好者の増加のため講習会、若手育成のため中学校への出前講習会も行なっています。



### 飯能市ソフトテニス連盟

#### シリーズ第2回



飯能市ソフトテニス連盟は、飯能市の誕生と同時に飯能市軟式庭球連盟として発足しました。

平成4年に軟式庭球がソフトテニスと改称され、それに伴い連盟名も改称されました。

現在、連盟には10団体が登録しております。連盟事業としては春季大会、市民体育祭、奥武蔵杯、選抜インドア大会を開催しております。登録団体の一つである飯能クラブは埼玉県ソフトテニスリーグ1部に所属し、関東大会や全日本社会人大会に選手を輩出しております。



## スポーツ少年団

### 高萩市との交流事業開催

来年の第4回の交流事業は、飯能市において8月の第2週目の土・日でミニバスケットボールによる交流を予定しています。



#### これまでの高萩市・飯能市交流事業

平成20年度高萩市・飯能市スポーツ少年団友好都市交流事業が、さる8月9日・10日の2日間、茨城県高萩市において開催されました。

この事業は『子供たちによる両市の交流を』ということで平成18年度より実施されているものです。昨年までの2回は、飯能市スポーツ少年団の野球部会の男子団員を対象に軟式野球の交流を、1回目は高萩市そして昨年の2回目は飯能市と交互に行き来し交流を実施してきました。交流に当って、友好都市の縁を結んだ武将中山信吉公にちなみ中山信吉公交流記念杯とし、優勝カップではなく両市のシンボルマークの入った優勝兜争奪戦としており、過去2回の交流では飯能市が2連覇しております。

3回目を迎えた今年度は、対象を女子団員とミニバスケットボールでの交流としました。ミニバスケットボール部会より希望のあった加治ミニバスケットボールスポーツ少年団と双柳スポーツ少年団の2団の合同チームでの参加となりました。

会議終了後、引き続き懇親会に入り、来賓としてご出席いただいた沢辺瀧壺市長、鳥居誠明市議会議長、和田浩市議会議員より祝辞をいただき、鯉沼文夫教育長の乾杯により歓談に入りました。

飯能市スポーツ界のトップが顔を揃えたこの会合は、お互いの情報交換などで大いに盛り上がりを見せました。会合の最後には大久保勝飯能市レスリング協会会長、野田直人飯能市卓球連盟会長、小見山進南高麗体育協会会長の締めで閉会となりました。

#### 1日目・ミニバスケットボールで交流

当日朝7時に市役所を出発した鯉沼教育長以下35名は、午前11時高萩市に到着。昼食後、午後1時より歓迎セレモニーで草間高萩市長・高萩市スポーツ少年団本部長ほか高萩市関係者の皆さんの大歓迎を受け、昨年授与された優勝兜を返還後、優勝兜争奪戦へとプログラムは進みました。

交流試合1試合目を優勝兜争奪戦として、高萩東・松岡ミニバスクラブと対戦。体力・スピード・技術力で勝る加治・双柳連合が相手にすきを見せず61対17で勝利し、優勝兜を無事持ち帰ることができ、飯能市は野球の2連覇に引き続き3連覇を成し遂げました。

2試合目は親善試合とし白のユニホームで出場した加治・双柳連合に対し、2敗はしてはならないと捨て身で気迫を見せる高萩チームを、バス回しや速攻はとても合同チームとは思えないプレーを随所に見せて55対25で圧勝し初日を終了しました。

#### 2日目・海水浴場での交流

あけて2日目は、海のない飯能市のために海での行事としました。

最初は、高萩市の景勝地『日本の渚100選』にも選ばれた高戸小浜での磯遊び。団員達は、磯辺で貝を見つけたり蟹と戯れたり海藻を手にしたり樂しました。その後高萩市の海水浴場有明海岸に移動し海水浴で波と遊んだり、ボートに乗ったりで団員達の歓声が高萩の海岸に響きました。途中セーフガードの皆さんのがリーダーとなり高萩市の団員を含めビーチフラッグ争奪戦での交流。ここでは、浜っ子の本領が發揮されたが、ほぼ互角で最後まで目の離せない争奪戦が続きました。最後は飯能市の団員がフラッグをゲットしゲームが終了し、ここでも勝利し貴重な体験をすることができました。

最後のお別れ式では、団員達のサインの入ったボールの交換、両市の代表の団員から各参加団員の思いを込めたボールが友情の絆の証として交換されました。

#### 最後に

スポーツ少年団では、通常行っているスポーツ以外にレクリエーション活動・野外活動・奉仕活動・学習活動等いろいろなカテゴリーを含めてバランス良く活動するよう指導者の皆さんをはじめ各層の皆さんにお願いしていますが、この事業はこれらのことが含まれており発育発達段階の団員達にとって意義ある活動だと思います。今後この事業を更に活発化するとともに、できるだけ多くの団が参加できるよう努力したいと思います。またスポーツ少年団の活動分野に学習活動とありますが、皆さんの団ではどのようなことを行っているのでしょうか？スポーツ少年団で実施しているこの交流事業は、高萩市との歴史の勉強にもなり意義あるものと思います。学校でもやっていないと聞いています。皆さんの団でも実施して見てはいかがでしょうか！現在は事業として交流を行っていますが、今後各単位団による交流が活発化することが、本当の意味での交流都市としての高萩市といえるのではないかでしょうか。

### 20年度 加盟団体長・理事長会議 盛大に開催される

URL : <http://www.paw.hi-ho.ne.jp/asami/taikyo/>

平成二十年度のNPO法人飯能市体育協会加盟団体長・理事長会議が九月六日(土)午後六時から飯能プリンスホテルにて開催されました。

飯能市体育協会は競技団体二十六団体、地区体育協会九団体、部会三団体の計三十八団体が加盟しており、各団体二名ずつ選出された会員及び個人会員の合計九十三名の会員により構成、運営されています。選出された会員は必ずしも団体長・理事長がなつているとは限らないので、今回の会議が唯一の加盟全団体のトップが出席する会議として開催されたものです。

NPO法人飯能市体育協会通常総会が、去る六月五日(木)午後六時三十分より飯能市民体育館会議室において、来賓に沢辺瀧壺市長、加藤由貴夫市議会議長、和田浩市議会議員、鯉沼文夫教育長、中里敏男体育課長をお迎えして開催されました。

本総会は、飯能市体育協会が初めて特定非営利活動法人(通称NPO法人)として実質一年間の実績を報告する注目すべき総会であります。

事業報告では、従来の体育協会の事業(市民体育祭、スポーツ教室)の他にNPO法人となり新たに始めた事業、物品(飲料)販売事業が報告されましたが、同事業の収益は予想以上であり法人としての当期末繰越額が前期末比↓約99万円増となりました。

決算についても法人として実質初めての決算で新たに定款の変更が二件上程されました。決算で新たに貸借対照表も作成され、厳正な監査を経て承認されました。その他、決算についても法人としての実質初めての決算で新たに定款の変更が二件上程されました。まず、その他の事業に新たに「広告代理業」を加えることで、これにより体協発行の資料やホームページなどに有料広告を載せることが出来ます。もう一件は理事会に出席できない場合、他の出席者に評決を委任することができるようになりました。続いて新たに三名の役員、大野健三郎氏(加治体育協会会長)・木村晋治氏(飯能市野球連盟理事)・倉掛富幸氏(飯能市硬式テニス連盟会長)が選任されました。

詳しくはホームページをご覧下さい。



### 平成20年度通常総会

全国高等学校総合体育大会

全国高等学校ホッケー選手権大会

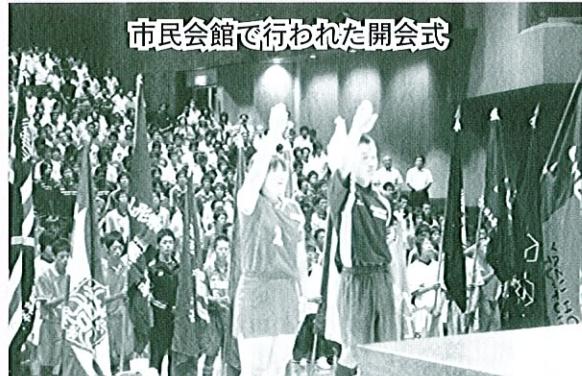
## 飯能勢男女とも準々決勝で敗れる

平成20年度全国高等学校総合体育大会、全国高等学校ホッケー選手権大会が去る8月1日から6日まで、阿須ホッケー場・駿河台大学ホッケー場・美杉台公園多目的グランドの3会場を使用して開催された。全国から予選を勝ち抜いた男子28チーム、女子20チームが参加した。地元飯能市からは飯能高等学校(男子)、飯能高等学校(女子)の2チームが埼玉県代表として出場した。

8月1日の開会式に続き、2日より3会場にて熱戦が繰り広げられた。地元男子の飯能南高校は初戦に福井県の強豪丹生高校と対戦、緊迫した試合の結果、4対4の同点とし試合終了。大会規定によりPS戦(サッカーでいうPK戦)となり、最後の5人目で丹生の選手が外し5対4で飯能高校が勝利を収めた。2回戦は静岡県の沼津東高校、初戦の勢いを持続し5対2で勝利し3回戦(準々決勝)にコマを進めたが、福島県の東白川農商高校に1対5で敗れ涙をのんだ。

一方女子の飯能高校は、初戦に香川県香川中央高校と対戦、序盤は互角の攻防だったが最後は4対0と安定した力をみせ勝利した。3回戦(準々決勝)は強豪岐阜県各務野高校と対戦、相手高校の壁は厚くゴールをわることが出来ず残念ながら0対5で敗戦となった。

飯能勢は男女ともベストエイトに入り、将来に向けて確かな足掛かりができた。若者の祭典として強く印象に残った大会であった。



市民会館で行われた開会式

全国高等学校総合体育大会

全国高等学校ホッケー選手権大会

## 飯能勢男女とも準々決勝で敗れる

平成20年度全国高等学校総合体育大会、全国高等学校ホッケー選手権大会が去る8月1日から6日まで、阿須ホッケー場・駿河台大学ホッケー場・美杉台公園多目的グランドの3会場を使用して開催された。全国から予選を勝ち抜いた男子28チーム、女子20チームが参加した。地元飯能市からは飯能高等学校(男子)、飯能高等学校(女子)の2チームが埼玉県代表として出場した。

8月1日の開会式に続き、2日より3会場にて熱戦が繰り広げられた。地元男子の飯能南高校は初戦に福井県の強豪丹生高校と対戦、緊迫した試合の結果、4対4の同点とし試合終了。大会規定によりPS戦(サッカーでいうPK戦)となり、最後の5人目で丹生の選手が外し5対4で飯能高校が勝利を収めた。2回戦は静岡県の沼津東高校、初戦の勢いを持続し5対2で勝利し3回戦(準々決勝)にコマを進めたが、福島県の東白川農商高校に1対5で敗れ涙をのんだ。

一方女子の飯能高校は、初戦に香川県香川中央高校と対戦、序盤は互角の攻防だったが最後は4対0と安定した力をみせ勝利した。3回戦(準々決勝)は強豪岐阜県各務野高校と対戦、相手高校の壁は厚くゴールをわることが出来ず残念ながら0対5で敗戦となった。

飯能勢は男女ともベストエイトに入り、将来に向けて確かな足掛かりができた。若者の祭典として強く印象に残った大会であった。

## 北京オリンピック カヌー競技出場

矢澤一輝選手 (駿河台大学)



8月に行われた北京オリンピックに、駿河台大学初のオリンピック出場選手となったカヌー部の矢澤一輝君が参加した。種目はカヌー・K-1種目(男子カヤックシングル)で、11日(月)の予選に出場した。会場は北京市郊外の五輪水上公園人工カヌーコース。国内の河川より流れが速く、パワーが要求された。観客席には大学から成田憲彦学長を先頭に10名以上の応援団が駆けつけ、熱い声援を送った。

矢澤君の成績は21名中18位で、残念ながら15位までの予選通過はならなかった。普段大舞台に強い矢澤君ではあるが、さすがにオリンピックでは緊張している様子だった。とは言え同種目出場者内で最年少の19歳で、世界のトップと戦った事は大きな収穫となつたに違いない。自身も当初より単なる経験に終らせたくない語っており、早くも照準はロンドンオリンピックに向かっている模様だ。

### 矢澤君のコメント

初のオリンピック出場ということで、試合前は大変緊張していましたが、多くの声援が聞こえたので、リラックスして、スタートすることができました。

オリンピックでは、日本代表の一員として開会式にも参加することができ、大変貴重な経験ができました。

10位に終る



## さくらジャパン

北京オリンピック



鳥の巣で陸上競技を観戦する3選手  
(左から加藤・岡村・筑井選手)

### 加藤明美選手

私にとって2度目のオリンピック出場となった北京。大気汚染や気候も心配だったが問題なく、また選手村での生活も不自由はなかった。北京では『メダル獲得』を目指していたが思うように試合を進められず結果は10位。いち早く出場権を獲得し、しっかりと強化してきたのにこの結果はとても悔しい。

アテネの時もそうであったが、この舞台で1点、1勝を挙げることがこれほど難しいことかと改めて痛感させられました。この北京オリンピックの舞台でプレーできしたことには感謝しているし、とても勉強になった。世界のホッケーは進化しているので可能な限り学び、挑戦したいと思う。今回は競技終了後に他競技を見に行く機会を得た。陸上の50キロ競歩を沿道で応援させてもらったが、極限の戦いだと思った。その日はかなり暑く、気温も高い中で1時間40分程すごいペースで歩かなければならぬのだから、走る方が楽かなあなんて思っていた。どの競技もきついことはあるけれどそれに挑戦することが楽しいものだ。次のロンドンへの戦いはすでに始まっている。私自身もこのまでは終われない。

### 岡村育子選手

私達、日本女子ホッケー代表チーム『さくらジャパン』は北京オリンピックでメダルの獲得を目指しこの4年間活動してきました。アテネオリンピックが終り、その年の冬に『恩田ジャパン』の選考会が行われました。それからの4年間は合宿や国際交流、ワールドカップやアジア大会等の各国際大会に参加してきました。ワールドカップでは上位に入賞できて、世界6強大会と言われるチャンピオンズトロフィー大会に初めて出場したり、アジア大会では北京オリンピック出場権を獲得し『メダルに挑戦』ということでさらなる強化活動に取り組むことができました。

いま強化合宿を思い返すと苦しい事ばかりが思い出されます。それでも乗り越えられてここまでこれたのも、苦しくてつらい事でも一緒に乗り越えられる仲間であったこと、地元飯能の応援とH·F·C-HANNOの皆のおかげです。代表活動がしっかりできたのも今井監督をはじめHFCの仲間がいてくれたこそです。オリンピックでは10位となり、とても悔しい結果となりましたが、沢山の応援をいただきとても嬉しかったです。これまでの応援本当にありがとうございました。

### 筑井利江選手

オリンピックという最高の舞台でプレーすることが出来たのも、多くの方々にご理解、ご協力、ご支援をいただいたからこそだと思います。本当にありがとうございました。

『さくらジャパン』は、メダル獲得を目指すチーム一丸となって大会に臨みましたが、10位という不本意な結果となりました。世界のホッケーが向上してきているのを感じ、『1点の重み』『先取点』が重要になることも感じた大会でした。

私自身は、初のオリンピックで、緊張するかと思いましたが今までやってきたことを信じ、みんなを信じ、最後まで自分らしいプレーが出来たと思います。緒戦で、ペナルティーコーナーからダイビングタッチシュートでゴールを決めた時は最高でした。

トップアスリートが集うスポーツの祭典! サッカーのロナウジニョやメッシ、陸上のタイソン・ゲイ、ソフトボールのブーストスやオスター・マンなどとの出会いも出来、刺激も受けました。私の人生で最高の経験をすることが出来ました。今後のホッケー人生に活かしていきたいと思います。熱い声援ありがとうございました。

体協では各種スポーツ教室を開催しています

## スポーツ教室探訪

体育協会では飯能市と委託契約を結び、各種スポーツ教室を開催しています。  
各種団体の教室開催は随時「広報はんのう」に掲載されます。

飯能市硬式テニス連盟のテニス教室が、本年度から駿河台大学公開講座の初心者テニス教室と共に開催という形で開催されました。

従来はクレイコートでの実施ということもあり、雨による予定の変更に悩まされていた同教室であったが大学のオムニコートを使用できることで、生徒にとって素晴らしい環境が与えられました。また大学にとっては今回、土橋直樹プロのレッスンに当連盟河野委員長をはじめ日本体育協会公認指導員が技術協力とし加わることで、内容が充実し受講者はじめ相互にメリットがある教室となりました。

練習内容は「段階別指導法」といふ感覚的に動きを教えるリズム導入法と具体的にスイングなどの動作を教えるバランス導入法に大別され、受講者は比較的ベテランの年代の方が多く、女性がそれに続き、レッスン内容は、とてもわかりやすく

受講者からも好評がありました。

教室も終りに近づくにつれ、受講者とコーチ陣の間にも、連帯感が生まれました。来年は今回の生徒がそれもう一人誘って、倍の人数にしたい。コーチ陣はそんな期待をこめて教室を終了しました。

最後に今回コーディネーターとしてご尽力いただいた狐塚賢一郎准教授並びに駿河台大学職員の方々にお礼申し上げます。



### 硬式テニス教室

## 飯能市体育協会賛助会員

(平成20年3月現在・敬称略順不同)

リボンハウス	山下スポーツ	矢島建設(株)	(株)ピアール	飯能第一ホテル	半田印刷	清河園	高麗川防災(有)	武藏工業(株)	(株)柿沼商店	魚福商店	(有)飯能ハリカ	(株)マイムコ・ボレーシヨン	(有)飯能清掃センター	飯能資材(株)	中央商事(株)	西武ガス(株)	飯能ケーブルテレビ(株)	大黒屋(有)	(株)金子組	(有)シャディ宣広社	土屋雅之亮	山影 慎	金子堅造	サンエス堂スポーツ店	新電元工業(株)	和泉由起夫	工場長	浅野 昇
野口正之	樋口敬男	矢島高明	馬場正春	武居芳明	半田方夫	増岡利和	宿谷榮一	和田俊司	柿沼敏夫	小久保勝弘	入子晃一	齊藤 実	細田伴次郎	田辺 實	細田勝夫	暖らん	J-Airのま野	藤原 透	日豊鉄業(株)	飯能自動車学校	飯能二ツサン自動車(有)	飯能二ツサン自動車(有)	日豊鉄業(株)	井上順徳	エーステック(株)	梅本裕昭	増田幸三	
他一社	吉島会計事務所	矢島工務店(株)	堀田屋クリーニング商会	ビジネスホテルおがわ	飯能窯	東京ゴルフ商会	新銳産業(株)	カクニ木材工業(株)	奥むさし旅館	青木葬祭(有)	松下製作所(株)	飯能二ツサン自動車(有)	吉田鉄之助	市川洋太郎	沢辺亮一	豊田義継	吉田洋太郎	吉田鉄之助	吉田洋太郎	吉田鉄之助	吉田洋太郎	吉田鉄之助	吉田洋太郎	新電元工業(株)	和泉由起夫	工場長	浅野 昇	
(計 四六社)	吉島一良	矢島 嶽	佐伯孝之	小川久雄	虎澤英雄	島田 均	近藤達夫	佐瀬洋	浅見保朗	中 義博	青木利男	松下光一	吉田鉄之助	市川洋太郎	沢辺亮一	豊田義継	吉田洋太郎	吉田洋太郎	吉田洋太郎	吉田洋太郎	吉田洋太郎	吉田洋太郎	新電元工業(株)	和泉由起夫	工場長	浅野 昇		